

南部

# 守山市ほたるの森資料館

ホタルが飛び交う自然とは？ 地域の環境をふり返ってみよう！！

1990年（平成2年）に開設された、市民運動公園の中にある木々に囲まれた資料館です。守山のゲンジボタルの歴史、守山市の取り組み状況などを学習することができます。ホタルの人工飼育も行われ、一年を通じてホタルの生態観察ができます。



- 所在地 守山市三宅町 10  
(市民運動公園内)
- TEL 077-583-9680
- FAX 077-583-9680
- E-mail -
- ホームページ <http://www.lake-biwa.net/hotarunomori/>

- 利用時間 9:00～16:30  
5月下旬～6月半ばは夜間  
(18:30～22:00)も開館
- 定休日 火曜日、祝日の翌日

- 料金 無料。但し、大人を対象に講義が必要な場合は、資料「ホタル」代として 300 円が必要です。子ども対象の講義は無料です。

- 個人・団体対応 個人で利用できます。団体の場合 40 名まで利用できます。

- アクセス <公共交通機関>  
JR 琵琶湖線「守山駅」下車、近江鉄道バス 杉江循環線「市民ホール前」下車、すぐ。  
または「守山駅」下車後、徒歩 25 分

- <自動車>  
名神高速道「栗東 IC」より琵琶湖側に向かって約 10 分

- <駐車場無料>  
無料。市民運動公園の駐車場をご利用ください。

- 守山市ほたるの森資料館の地図は[こちら](#)  
(外部のホームページへリンクします)



## 施設概要

- ほたるの森資料館  
守山ほたるの歴史、ホタルの生態についての展示や学習室、ホタルに関連する図書があります。



ほたるの森資料館

戦後、自然環境が悪化し絶滅した守山ほたるを、復活させるための取り組み状況も展示されています。



- ほたるの森河川  
ほたるを中心とした多くの昆虫や植物が生息する、豊かな水辺の環境が作られています。



ホタルの飛翔する季節は幻想的！

## ★団体の活動事例（1時間30分）

- ①守山市におけるホタルの復活保護活動状況の説明  
ホタルの一生についての説明  
(子ども対象の場合は、ホタルの紙芝居で説明)

★要予約  
★大人のみ  
資料代必要

- ②ほたるの森河川の見学  
(大人対象の場合は、整備状況や飼育状況も説明)

## イベント

★無料、要予約

- 観察会「水辺の楽校」(年2回)  
NPO 法人びわこ豊穰の郷との協同事業です。

・春または秋に1回、ほたるの森で観察会や自然を使った遊びが実施されます。



- ホタル講座  
大人を対象に、年度末に講座生を募集し、年間を通じて数回講座を実施します。

ホタルの一生の観察、生態やホタルの生息するフィールドを調査します。

講座卒業生は地域の環境保全に取り組まれています。



・夏に1回、目田川で観察会などが実施されます。



- ★イベントの内容、定員等、詳細についてはお問い合わせください。

- パーク&ウォーク  
ホタル飛翔シーズン期間中(5月下旬~6月上旬)の週末に実施されます。シャトルバスでホタル観賞ポイントを巡回します。

## その他

- ★ホタルのビデオ(2種)、紙芝居(1種)を貸し出ししていただけます。
- ★自治会のホタル復活や保護活動にも協力していただけます。但し、1匹でも既に生息する場所であれば、復活は難しいことをご了承ください。

## 出前講座

- ・守山市のホタル復活と保護活動の歴史
- ・ホタルの一生
- ・生物多様性につながる内容

上記内容についての講座です。県内全域が対象ですが、状況にもよりますので、まずお問い合わせください。

## 取材者 佐藤のおすすめ!

全滅に近かった守山ぼたるが、今では市内のあちらこちらで復活を成し遂げました。ホタルの美しい光を見ると心が和むので、飛翔のシーズンはホタルが確実に観賞できるスポットとして、同施設に大勢の人が集まります。夏の初めのイベントとしてだけでなく、それぞれの地域環境はどうか、ふり返るための拠点施設として、ぜひご利用ください。

## 施設スタッフ「M」の一言

ホタルの光は子どもから大人まで、あらゆる人が感動できる自然の現象です。特に、純粋な子どもたちには、ホタルの光が豊かな感性を育てる手助けになると感じています。ホタルが生息する周りの水辺には多様な生物が生息する自然環境があることを理解し、子どもたちがいつまでも生きていきやすい地球環境であるよう、ホタルの光をきっかけに考えてください。